

学科 学年	全学科 4年	科目 分類	体 育 Physical Education	実技 選択	通年 2単位	学習教育 目標 E	担当	勝又 瑛逸 佐藤 誠 渡邊志保美
概 要	余暇時間の増大に伴い、ライフスタイルにおけるスポーツの果たす役割は非常に大きな意味を持つようになってきた今日、社会人としてのスポーツライフという点に照準をあて、ニュースポーツや選択種目による実践を通じて、多様なスポーツライフを過ごすためのベースを築き、生涯にわたってスポーツライフを継続するための自己教育力を育成し、運動の楽しさを深めていく。							
科目目標 (到達目標)	ルールに従って、自分たちでゲームが作れるようにする。							
教科書 器材等								
評価の基準と 方法	授業への積極姿勢を70%、ルールの理解、安全面への配慮を40%。60点以上を合格とする。							
関連科目								
授業計画								
第1回	ガイダンス（授業計画・授業の進め方の説明・実施上の注意）							
第2回	スポーツテスト							
第3回	スポーツテスト							
第4回	スポーツテスト							
第5回	ニュースポーツ							
第6回	ニュースポーツ							
第7回	ターゲットバードゴルフ、ピロポロ、ユニホック、ペタンク、テニスなどの							
第8回	スポーツ種目をローテーションによって実践し、自分に適したスポーツ種目を							
第9回	見いだすとともに、ニュースポーツについての理解を深める							
第10回								
第11回								
第12回								
第13回								
第14回								
第15回								
第16回	選択制授							
第17回	ソフトボール、卓球、バドミントン、テニス、ゴルフ、バスケットボール、							
第18回	サッカーなどのスポーツ種目の中から、自己のスポーツ欲求に適した種目を							
第19回	選択し、その種目への楽しみをより深めるとともに、技能の向上を目指す。							
第20回	さらに、技能の向上の過程においてスポーツにおける自己教育力の養成を							
第21回	図る。							
第22回								
第23回								
第24回								
第25回								
第26回								
第27回								
第28回								
第29回								
第30回								
オフィス アワー	授業の前後、放課後等に質問等に対応することができる。							
備 考								